

きんもくせい

〈山口市の花木〉



(お祭りなどの寄付・お酒など)

(政治家や候補者が選挙区内の人に金品を贈ることは、公職選挙法で禁止されています。)

もしもし 山口のみなさま
 守ってください 三ない運動
 あなたも わたしも 誠実に
 明るい選挙で 国づくり

もしもし 市民のみなさま
 老いも 若きも 真剣に
 自分の信念 一票に
 託して 明るい街づくり
 (大内 美和サト子)

編集・発行

山口市明るい選挙を進める会
 山口市婦人行動対策会議

7月31日山口県知事選挙投票日

選挙に思う

「青天白日」という言葉がありますが大変好きな言葉の一つです。

中国の唐の文豪「韓愈（かんゆ）」の書より出た言葉で、彼の親友「崔群（さいぐん）」を誉めたたえる一節に「青天白日」（なんらん心に恥じるべきことも、うしろ暗い事もない清明さ）の語が出てきます。

7月31日に山口県知事選挙が行なわれます。いろいろな選挙のたびに、明正選挙とか明るい選挙とか言われますが、選挙だけは、立候補者も、有権者も、又、選挙運動をする運動員の人々も、この「青天白日」の心で行なってもらいたいものです。

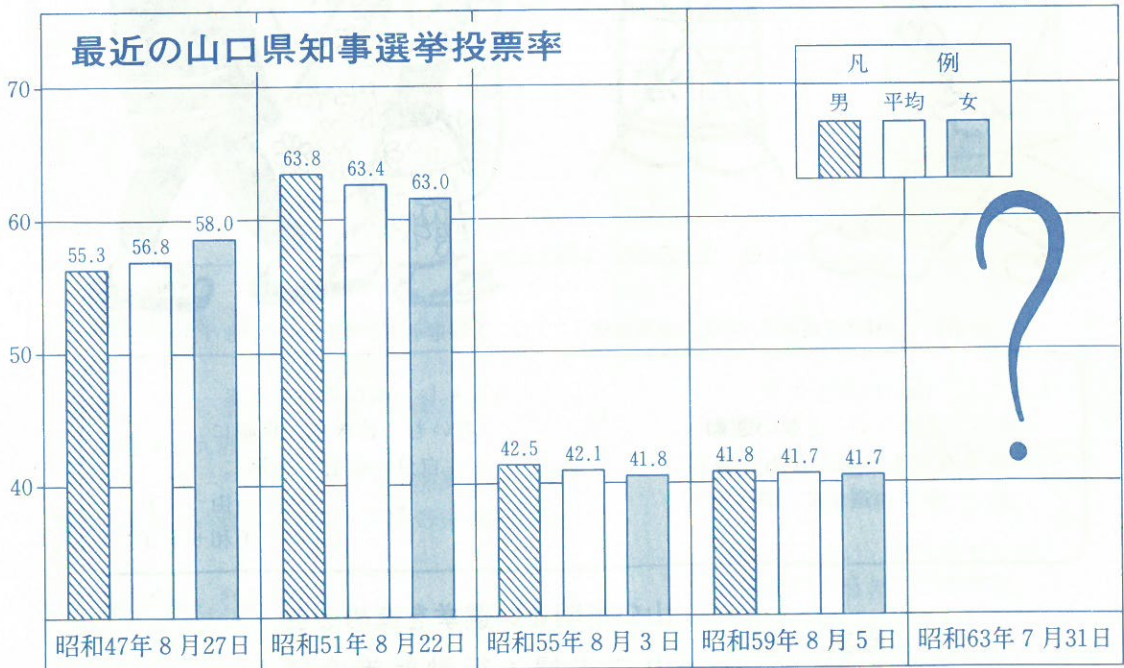
私達の一票は政治に対する無言の意思表示だといわれます。私達は、自分達の政治に対

する思いを、自分達の投票する立候補者への一票に託すわけです。棄権は、結果的には自分達の希望をつぶし、自らの権利を放棄することになります。

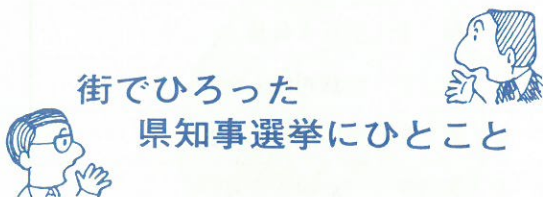
「どうせ結果はわかっているから」とか、「自分の気に入った候補者がいないから」とか、棄権する人は色々理由を付けられますが、反面、投票された票数の内、どれだけの人々がそれぞれ立候補者を支持しているかということは、民主政治をするうえで大変大切なしかも役立つことと思います。

投票日には「青天白日」の気持で、棄権せず、清々しい投票をしたいものです。

山口市明るい選挙を進める会
副会長 北條 榮一



- 棄権、無関心は、民主主義の崩壊につながります。
- 政治を見つめる目を、ぜひ一票に託しましょう。
- 政治に参加する、私達の代表を選ぶ大切な一票です。



街でひろった 県知事選挙にひとこと

- 結果がわかっているから投票に行かないという人もいますが、一人一人が熱心に考えて、そういうことがないように、本気で対応すべきでしょう。

- 今ひとつ盛り上りにかけるように思います。
- 明るい正しい選挙推進のためにも少しでも棄権者がでないよう近隣誘い合わせて投票したい。
- 公約がはっきりしないので、余りがすまないところもありますが、よく考えて投票することにしましょうね。
- いろいろな分野の方々に立候補していただければ、有権者としていろいろな夢がかけられると思います。
- 県民の関心が薄いのでは。公報紙などをよく読んで県民意識を高めるようにしなければ。

山口市婦人大学講座第4期開催

《とき》昭和63年5月13日

《会場》山口市白石公民館



主催 山 口 市
山口市明るい選挙を進める会

主管 山口市婦人行動対策会議

＝ 6月定例市議会傍聴記 ＝

とてもおもしろく拝聴いたし、市政を身近かに感じる事が出来ました。

日頃から心にとめていたことはもちろんのこと、初めて聞く言葉など、多くのことを学ぶことが出来ました。

多忙な生活の中で、改めて市政に目をむけ、一市民としての自覚を再確認できたと思えます。

県議会等を、テレビで見るよりは、実際傍聴する方が、よく理解できますし、人柄も伝わってくるようです。

(山口市婦人大学講座OB生)

— 拡げよう推進の輪 —
 山口市明るい選挙を進める会推進員



氏名	機関・団体の職名	氏名	機関・団体の職名
塩月 壮三郎	大殿公民館長	原田 ヨシコ	大内婦人会長
竹原 哲史	白石公民館運営審議会会長	宇佐川 章子	宮野婦人会長
高木 東三	湯田公民館長	秋本 和子	吉敷婦人会長
大江 一人	仁保公民館運営審議会会長	北村 モモエ	平川婦人会長
徳本 頼正	小鯖公民館運営審議会会長	長田 キヨコ	大歳婦人会長
楳本 義明	大内公民館運営審議会会長	末田 節子	陶婦人会長
藤田 良基	宮野公民館運営審議会会長	松村 茂子	鑄銭司婦人会長
光成 幸雄	吉敷公民館運営審議会会長	松永 君子	名田島婦人会長
(会長) 松永 忠行	知議経験者	山本 美津子	二島婦人会長
黒田 吉助	大歳公民館運営審議会会長	坊河内 公子	嘉川婦人会長
吉武 武三郎	陶公民館運営審議会会長	松永 千鶴子	佐山婦人会長
西村 祥三	鑄銭司公民館運営審議会会長	(副会長) 北條 榮一	山口商工会議所副会頭
武安 順次	名田島公民館運営審議会会長	杉山 透	山口青年会議所理事長
中川 才介	二島公民館運営審議会会長	村橋 一穂	山口青年会議所副理事長
村田 潔	嘉川公民館運営審議会会長	(副会長) 美和 サト子	市婦人行動対策会議理事
松永 治郎	佐山公民館運営審議会会長	河部 八重子	市婦人行動対策会議理事
粟屋 絹代	大殿婦人会長	兼重 美智子	知議経験者
山口 富美子	白石婦人会長	(常務理事) 徳本 黎子	県明るい選挙推進協議会副会長
(副会長) 末永 フミコ	仁保婦人会長	顧問	
三宅 三幸	小鯖婦人会長	五十部 修造	県明るい選挙推進協議会委員

—棄権は危険、たった一票という気持—

(大内婦人会選挙いろはかるたより)

投票してもしなくても、票の結果は決まっていると棄権する人危険です。

たかが一票、たった一票、いい加減に選んだ代表に、よりよい政治を期待する虫のいい人危険です。

民主政治は、みなのもの。

確かな目、確かな意志で吾等の代表選びましよう。

発行責任者

山口市明るい選挙を進める会・編集係
 山口市婦人行動対策会議

◎「きんもくせい」第5号をお届けします。皆様のご意見、ご要望を、どうぞたくさんお聞かせ下さい。